

Newsletter

NPO Nagoya Ryugakusei Net

No. 5

Jan 2024

Walk and Talk

トヨタ産業技術 記念館

Explore Japan の数々の企画に加え、12月9日(土)には Walk & Talk として、トヨタ産業技術記念館を見学しました。機械が実際に動くところを見ることもでき、今回数多く参加した工学系の留学生にとっては、より一層興味深く有意義な経験となったようです。

参加者からの感想を抜粋してお知らせします。

織物から自動車の製造まで見る事ができただけでなく、この国の技術の進歩について学ぶことができたのは、とても興味深いイベントだった。(原文英語)

アルベス・エゴン(名古屋大学 人文学研究科)

豊田佐吉さんの産業愛国心と技術発明への献身は、私に深い感動を与えました。これがトヨタの成功の重要な要因だと信じます。(原文英語)

黄山

(名古屋大学教育発達科学研究科)



機械の動きに興味深くみる



私は2023年3月に名古屋大学の修士課程(労働法専攻)を修了しました。

その後、台湾に帰国して同年7月から台湾における大きな国際的法律事務所「有澤法律事務所(Stellex Law Firm)」に入所して弁護士のキャリアを始めました。私は入所した後、事務所の労働法グループに配属され、主に労働法、民法に関わる訴訟、非訟の業務を担当しています。

具体的な内容は、裁判所への出頭、調停への出席、訴状及び法律意見書の作成、契約の審査、コンプライアンスの助言、会社への立ち入り教育及び調査、会社のDD(due diligence)、外国法の研究などの仕事を取り扱っています。

当所は、台湾の取引先はもちろん、欧米、日本などの国の取引先もあります。

私は日本に留学し、日本語や日本文化を理解できるので、台湾会社の他、台湾にある日系企業の法律や経営に関する問題も取り扱っています。

また、私は仕事をする傍ら、台北弁護士会や台湾労働法学会のイベントに参加しています。台湾では、日本語あるいは日本の法律を理解する弁護士は珍しいのですが、私は日本への留学経験があるので、学会のシンポジウムで翻訳や通訳に関する仕事も担当しています。



忘年会

多くの研究科では、12月25日が修士論文の提出日となっています。留学生にとっては最も重要な時期です。当NPOではそのような状況に配慮し、リラックスして参加できるようにと提出期限翌日の12月26日にYear-end Partyを企画しました。

口コミでこの企画を知り参加した豊田高専の留学生も混じり、2回のセッションとも楽しいおしゃべりに花を咲かせました。



全部食べ尽くしました。これから片付けます。

名大で学んだ知識を 活用している私

正直、弁護士の仕事は非常に忙しいのですが、名大で学んだビジネス日本語、日本の法律(労働法)が仕事に運用できるので、毎日充実感を感じています。これからも弁護士の仕事以外に、弁護士会や学会のイベントにも引き続き参加し、学術と実務が両立できる法律家になりたいと考えています。

台湾有澤法律事務所弁護士
戴國耀(タイ コクヨウ)



← 有澤法律事務所にて

2023年有澤法律事務所の
社員旅行(北九州にて)





2022 年度に続いて 2023 年 10 月に 2 年連続で申請が採択されました。(関連記事次頁参照)

2023 年 8 月から 2024 年 1 月までに Explore Japan として実施された一連のイベントを紹介します。

戦後日本の経済発展と大気汚染 —四日市公害の経験に学ぶ— 2023 年 7 月 28 日



森島教授とディスカッション



環境未来館にて

— イベント後に寄せられた感想を抜粋して掲載します。 —

説明がすごく丁寧で、また現地をちゃんと見られたのが非常に貴重な体験でした。

鄭 晟澤 (名古屋大学法学研究科)



学校と工場が接近している現地をみる

名古屋市上下水道 その III 名古屋の水源地を訪ねて

2023 年 8 月 7 日



加藤素毛記念館で紙芝居を楽しむ



名古屋の水源地 岩屋ダムにて

犬山城にまつわる話や川との境界線、加藤素毛の話、ダムや貯水槽の種類、さらにはその地域で発見された新種の蝶のことまで。多くの有益で興味深い話を聞くことができた。(原文英語)

トゥハン

(名古屋大学 法学研究科)

短時間でたくさんの場所に行きました。どの体験も初めてのことばかりで、説明もとても詳しく、自分たちでその場所を探検する時間をもらったので、本当に楽しく過ごしました。(原文英語) タフェンアイン (名古屋大学 法学研究科)

香道体験はとても良いときに行われた。イベントは香木を嗅いで終わりではなく、美術館や地元の寺社を訪れ、覚王山の街並を散策した。参加者は、いくつもの場所を訪れ、見学・体験しながら、その歴史について話を聞くことができた。このイベントに参加できて本当に良かったと思っている。(原文英語)

オクンバット ガントゴー (名古屋大学 工学研究科)

日本の伝統文化体験! その I, その II

2023 年 10 月 21 日
2023 年 11 月 18 日



「香を聞く(聞香)」という日本の伝統文化を体験

きれいな水の安定供給 日本の企業の貢献とは?

2023 年 11 月 17 日



見学前のプレゼン



工場見学を終えて

日本の水道について多くのことを学んだ。毎日 8000 立方 m の水を使用しているにもかかわらず、地下水は同じレベル(量)を維持しているという事実に感銘を受けた。

森松工業の工場を見学したことで、ステンレスパネルがどのように作られるのかがより明確に理解できた。ステンレス素材から新しいタイプの貯水槽を作るというのは、とても未来的な感じがした。また、ボーイング社が大量の飛行機を新規受注していることを最近知ったが、ボーイング機の一部の部品が日本企業によって作られていることを知り、とてもワクワクした。

(原文英語) ダブロンベック・ウバイドゥラエフ (名古屋大学 法学研究科)



腰を入れてつくんだよ

めっちゃおもしろかったです。新しい友達もできて嬉しいです。

ヨウブンライ

(名古屋大学 人文学研究科)

素晴らしい、まったく新しい経験でした。娘にたくさんの愛情を注いでプレゼントしてくれたコミュニティ

のメンバーにも感謝します。言葉では言い表せない気持ちですが、本当にありがとうございました。(原文英語)

ウスマン・ムハマッド (名古屋大学 工学研究科)



美味しいお餅ができました!

2023 年 12 月 30 日



私たちの提案が第4回赤い羽根助成プログラムに採択されました



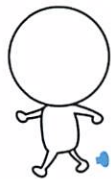
Nagoya Ryugakusei Net は、2023 年の中央募金会の助成プログラム（「共生促進プログラム」）に応募して採択されました。この共生促進プログラムは、「外国にルーツがある人々の孤立を防ぎ、地域で安心して暮らす、また地域を担う一員となる多文化共生社会を実現するための活動」の支援を目的としています。

当 NPO は、大学院留学生が日本社会を深く理解し、専門家や地元住民との交流を通じて豊かな留学体験を積むことを支援しています。具体的には、これまで 120 人以上の大学院留学生に対し、四日市のコンビナート、名古屋市上下水道施設、守山区の年末の地域餅つき行事など、様々な地域行事への参加の機会を提供してきました。これらの支援活動を「大学院留学生が効果的に日

本社会の実像を理解し、専門家・地域の人々と交流して、記憶に残る留学体験をするための支援事業」として位置づけ、助成プログラムに応募したところ、2023 年 10 月末に行われた中央募金会の助成審査で、再び採択されることが決まりました。

当 NPO は昨年度に続いて 2 年連続での助成採択を果たしましたが、今回の助成を活用し、より多様で深い学びと体験の機会を大学院留学生に提供していきます。

松浦 好治（会員）



「認定」NPO になるための 第一歩を踏み出しました



当 NPO は、2023 年 12 月 1 日に「条例個別指定」NPO になるための申請書を名古屋市に提出し、受理されました。今後、名古屋市において審査手続が行われます。

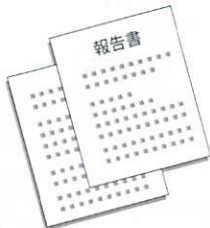
条例個別指定 NPO になると、当 NPO に寄付をした場合に、その寄付をした方の個人住民税について、「寄付金税額控除」が適用されます。しかし、所得税については、「寄付金税額控除」の効果が発生しません。

そこで、当 NPO は、次に、所得税についても寄付金税額控除の効果が発生するように「認定」を得るための申

請を行う予定です。そのためには、引き続き、年間 50 名以上の賛助会員の皆さまに会費をお支払いいただく形でのご協力をいただくことが必要となります。

ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

事務局 松浦 以津子（会員）



特定寄附金制度による事業終了 — 最終報告書を提出 —

特定寄附金制度を利用して実施していた「Nagoya Ryugakusei Net 大学院留学生国際交流支援事業」はその実施期間を終了し、国際交流基金へ最終報告書を提出しました。

日本で働く可能性を真剣に考えている留学生、あるいは母国に戻って日本で学んだことを生かしたいと考えている留学生のために、日本の産業の在り方、企業の実情、

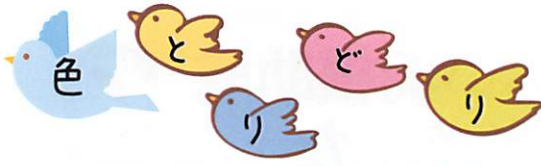
企業人の構想や理想を知る機会を提供すべく、東京研修、なごのキャンパス研修を実施しました。留学生にとって大変有意義な体験であったことを実感します。この流れを組み、事業実施期間終了後も、留学生の将来に役に立つようにと地元の産業や会社見学を実施しています。

事務局 小崎和子（会員）

おしらせとおねがい

- * Nagoya Ryugakusei Net では、これからも様々なイベントを企画する予定です。行ってみたいところ、やってみたいことなど、ご希望をどしどしお寄せください。
- * この Newsletter へのご意見、ご感想もお待ちしております。

連絡先は最後のページをご覧ください。



このコラムでは、NPO Nagoya Ryugakusei Net を支援してくださっているみなさんにご登場いただき、いろんな思いや意見、ご自身の素顔など自由に描いていただきます。まさに色とりどりの内容が毎号はばたきます。どうぞご期待ください。第5号は賛助会員の佐藤ひとみさんをご紹介します。

うちの子、へそ天で寝てくれるかな？

私は動物が好きです。散歩中の犬を見てニコニコし、町猫を見れば寄っていきます。犬猫どっちかといえば猫派です。最近は世間でも猫がブームのようで猫の写真とか動画が氾濫しています。へそ天で寝ている猫なんてツイ見入ってしまいます。テレビで虎やライオンなんか見ると、ライオンのたてがみをもしましやしてみたいと思います。虎は大きな猫にしか見えません。そんな訳で(?) 家には猫がいます。由緒正しい野良でマンションに住み着いていた猫の子供です。猫にこっそり餌をやっていたおじさんが猫の子供が生まれたと教えてくれて、捕まえてきました。親猫は捕まりません、子猫だけ確保しました。子猫用というキャットフードが食べられるくらい大きくなっていました。女の子でうちに来てもう6年経ちます。親がしっかり野良としての心得を教えたようで、しばらくはなでさせてもらえませんでした。1、2年は遊んでいる間はそこらにいてもいつの間にか見えなくなって呼んでも出てきてくれませんでした。猫は隠れる気になると信

じられないほど上手く隠れるし、思っているより狭いところに入れます。3階に住んでいるので絶対家の中にいるとわかって探しても居場所がわからない時が多いのです。3年目ごろからようやく人がいるところで平気で寝ているようになりました。昨冬から夜、布団に入ってきて一緒に寝てくれるようになりました。寒いのでこたつがわりにしています。それが嬉しいこの頃です。呼んだらきてくれるようになるのが今の望みです。うちの子がへそ天で寝てくれる日は来るかなあ。
佐藤ひとみ (賛助会員)



雑壇に並んでみた。
ニャンとも気持ちいい！



2023.8.1～これまで

◆運営◆

- 2023.12.1 名古屋市に「条例個別指定」NPO になるための申請書提出
- 2024.1.26 名古屋市による「条例個別指定」NPO に関する事務所訪問

◆個別事業◆

Explore Japan

- 2023.10.21 日本の伝統文化体験 その1
- 11.17 きれいな水の安定供給
-- 日本企業の貢献とは？
- 11.18 日本の伝統文化体験 その2
- 12.30 餅つき

Walk & Talk

- 2023.12.9 トヨタ産業技術記念館
- Year-end Party
- 12.26 忘年会

※個別事業の詳細は1頁及び2頁の記事をご覧ください。

Explore Japan 開催予告

- 2月3日 刃物で有名な関市訪問&雪遊び
- 2月20日 日本のエネルギー施設 Part I 東邦ガス本社訪問
- 3月29日 (上記 Part II LNG 船見学予定)



準備と後片付けがとても大変な餅つきの、ついたり丸めたり楽しく美味しい時間に今回も留学生たちは参加できました。ありがとうございました。
(編集担当:石川勝、小崎和子)

●連絡先

NPO Nagoya Ryugakusei Net

- TEL 466-0804
- 〒466-0804 名古屋市昭和区宮東町37
- MAIL office@nagoyaryunet.org
- TEL 052-734-3678
- https://nagoyaryunet.org



●交通アクセス

名古屋市営地下鉄「名古屋大学」駅1番出口よりグリーンベルトに沿って西へ5分 西通用口へ 西通用口から西へ徒歩2分。「伊勝小学校北」の信号の手前で右折 左に一本目を過ぎて左側2軒目 2階建ての家



●地図

